

第128回 理事会（平成20年度第3回）議事録

財団法人 神奈川県スキー連盟

1. 日 時：平成20年7月26日（土）16:00～17:00
2. 場 所：神奈川県社会福祉会館4階（横浜市神奈川区沢渡4-2）
3. 出席理事：（副会長）野地 澄雄、山田 隆
（専務理事）片 忠夫
（常務理事）三塚 康雄、菊地 富士夫、木村 徳善、上田 英之
（理事）徳本 進、吉野 大成、金子 理人、国島 みどり、安藤 努、
清水 忠、百海 廷、岡田 良平、岡本 洋一、小池 光
吉岡 去私、平賀 淳夫、斎藤 幸雄、大澤 康之、
書面票決：（会長）河野 洋平
（副会長）佐藤 嘉彦
（常務理事）三塚 康雄
（理事）荻野 恭宏、吉岡 去私
4. 出席監事：内海 雄三、
欠席監事：木村 信吉
5. 議長選出：片 忠夫専務理事を指名
6. 議事録署名人選出：平賀 淳夫理事、岡本 洋一理事を選出
7. 書記：安藤 努理事を指名
8. 議 事

- 1) 教育本部関係（配布資料：「第128回理事会（平成20年度第3回） 教育本部」、
「SAK教育本部指定強化選手名簿」、
「SAK教育本部指定選手選考基準」
「2008/2009教育本部行事一覧(案)」(SAJ)）

(1) 報告事項

木村本部長より下記事項についての報告があり、了承された。

千葉・神奈川技術選打合せ 7月2日（水）19:30～20:00

場所：八重洲ブックセンター

出席：SAK：木村本部長、SAC：小沢教育部長、古藤理事

議題：技術選日程確認、運営その他について

教育部会 7月3日（木）19:00～21:00

場所：県連事務局

出席：木村本部長、清水理事、小池理事

議題：教育本部運営について

教育部会 7月12日（土）13:00～16:00

場所：県連事務所

出席：木村本部長、岡本理事、岡田理事、小池理事

議題：ツール作成について

教育部会 7月17日（木）19:00～22:00

場所：県連事務所

出席：木村本部長、岡本理事、百海理事、岡田理事、小池理事

議題：教育本部運営について（事業日程の決定、事業の見直しについて）

（１）野辺山事業中止、湯沢 行事の車山 への統合について部会で合意

（２）専門委員研修会、強化合宿ジャッジ研修の見直しを図る

（３）養成講習会—１１／８、１１／２２ 市従会館

（４）教育本部拡大会議—２００８.１０.１８ 市従会館、２００９.５.３０春季評議員会会場

（５）ＳＢ養成講習会理論—１１月１６日（日） 社会福社会館予定

教育部会 ７月２６日（土）１０：００～１１：３０

場所：県民センター

出席：木村本部長、清水理事、岡本理事、百海理事、岡田理事、小池理事

議題：常務会報告（７／２３事業計画変更提案）、ツール進捗状況について

専門委員との意見交換会

・７／１８(金)、７／２１(月)に強化、検定、安対の関係専門委員と意見交換を実施した。

（２）審議事項

事業計画の変更について

木村本部長より、野辺山事業の中止、湯沢 事業の車山 への統合についての提案がなされ、承認された。

強化指定選手選出について（配布資料参照）

木村本部長より、強化指定選手選出についての提案がなされ、承認された。

２）競技本部関係（配布資料：「第１２７回理事会 競技本部資料」

「平成２０年度“競技力向上対策積立事業”について」

（１）報告事項

なし

（２）審議事項

事業計画の変更について

菊地競技本部長より、野辺山スキー場の閉鎖に伴い、事業計画の場所の変更提案がなされ、承認された。

３）総務本部関係

（１）報告事項

次の各理事から報告があり、了承された。

慶弔関係（上田総務本部長） なし

資金運用、登録状況（上田総務本部長） なし

各種委員会

・ＳＡＪ事務担当者会議（上田総務本部長）

日時：７月１８日（金）

出席：上田本部長、金子理事、岡本理事、伏屋事務局員

ＳＡＫツール作成日程について

徳本事務局長より、ＳＡＫツールの原稿作成で第１回目の原稿締切りが８月３日で、ページ設定を行うが、紙代１５％ＵＰし、トータルで印刷代が８～９％上がるので枚数の削減に努めていく。

常務会報告について

上田本部長より、７月２３日(水)に常務会が開催された。内容は、新公益法人基準に基づく会計報告、押川基金、赤字額の確認（１８７万円の赤字であるが、新基準では２７０万円となる。）

野辺山などの行事統合などであった。

(2) 審議事項

SAKツールの配布について

徳本事務局長より、SAKツールについては、バインダー方式などとし、各クラブに1冊配布し、各クラブでは必要に応じてコピーをとってもらうことを検討している。同時に、SAKツールについては、ホームページに掲載しているので、これを活用してもらうことでコストの削減につなげたいとの提案がなされ、承認された。

執行部のあり方について

野地副会長より、評議員会で要望のあった執行部のあり方について、これは、内部の確執の問題である。県連の状況を鑑みて、この問題について確認し決着をつけ、前向きな方向を示したい。この理事会で確認し、全員の了解の下で進んでいきたい旨の提案がされた。清水理事から、役選の段階で決着がついている。改めて確認ということではないとの意見があったが、以後、努力をしあうということが確認され、承認された。

事業変更への対応について

片専務理事より、事業変更については、教育長への届出を変更する。本来は、補正予算を組むべきであるが、会場変更と同様の処置で対応したいとの提案がなされ、評議員会での意見を踏まえて、承認された。

現地での懇親会の必要性について

片専務理事より、現地で地元企業等との懇親会については、夕食とも重複し、過剰となるので廃止したいとの提案がなされ、次回議論することが承認された。

閉 会 山田副会長が閉会のあいさつを述べた。

以上、この議事録が正確であることを証明するため、議事録署名人、下記により署名する。

平成20年 8月 8日

議 長 印

議事録署名人 印

議事録署名人 印